

第20回全日本中学生都道府県対抗11人制ホッケー選手権大会

実施要項

1. 趣 旨 この大会は、将来のオリンピック選手を育成するために広くホッケー実践の機会を与え、各都道府県中学生の11人制ホッケー競技の向上とアマチュアスポーツ精神の高揚を図り、心身ともに健全な中学生徒を育成するとともに、生徒相互の親睦を図るものとして実施する。
2. 大会名称 第20回全日本中学生都道府県対抗11人制ホッケー選手権大会
3. 主 催 (公社) 日本ホッケー協会
4. 共 催 越前町・越前町教育委員会・福井県ホッケー協会・越前町ホッケー協会
5. 主 管 全日本中学生都道府県対抗11人制ホッケー選手権大会実行委員会
6. 後 援 スポーツ庁・(一財)地域活性化センター・福井県・福井県教育委員会・(公財)福井県スポーツ協会・越前町スポーツ協会・福井新聞社・FBC福井放送・福井テレビ・丹南ケーブルテレビ(株)
7. 期 間 令和元年11月8日(金)～10日(日)
8. 会 場 ①越前町営朝日総合運動場(人工芝) 福井県丹生郡越前町朝日22-35
②福井県立ホッケー場(人工芝) 〃
※両施設は隣接しています。
9. 日 程 ①監督会議 令和 元年 11 月 8 日(金) 19:00 越前町生涯学習センター(越前町役場横)
②開 会 式 11 月 9 日(土) 8:30 越前町立朝日総合運動場管理棟
③競 技 11 月 9 日(土) 9:00～ 試合会場
11 月 10 日(日) 8:30～
④閉 会 式 - 競 技 終 了 後 - 越前町立朝日総合運動場管理棟
10. 参加資格 ①(公社)日本ホッケー協会への令和元年度登録を完了し、大会当日現在、中学校に在籍している者とする。
②参加チームは、原則として各都道府県の男女1チームずつとする。
③チームの監督またはコーチのどちらかは、日本スポーツ協会の公認コーチ以上の資格を有する者であること。
11. 参加人員 ①1チームの参加選手登録は30名以内とする。(ただし、ベンチに入る選手は18名に限る)その他は、2019(公社)日本ホッケー協会ホッケー競技運営規程による。
②男子チーム・女子チームの監督の兼任は認めない。
12. 参加料 1チーム 30,000円
13. 競技方法 トーナメント方式によって実施する。なお、1回戦(初戦)の敗者同士による交流戦を行う。

14. 申込方法

別紙「参加申込書」をE-mailで送付先A・Bへ同報送信すること。
(様式は、日本ホッケー協会中学校部会 HPでダウンロード可)
それぞれ**令和元年9月20日(金)**必着で申し込むこと。また、同時に参加料を下記口座へ入金すること。

〈送付先A〉のE-mail 送信先

(公社)日本ホッケー協会
E-mail:info@japan-hockey.org
TEL 03-6812-9200

〈送付先B〉のE-mail 送信先

全日本中学生都道府県対抗11人制ホッケー選手権大会
実行委員会事務局

福井県丹生郡越前町内郡13-19-3
越前町生涯学習センター内
E-mail:rltodofuken@yahoo.co.jp
TEL 0778-34-8730
FAX 0778-34-2720

○参加料振込先

金融機関：福井銀行 朝日町支店 普通 1082307 口座名義：全日本中学生都道府県対抗11人制ホッケー 選手権大会実行委員会 会長 善里 嶺 信 (よしざと れいしん)
--

- ※ 期間内に送金のないチームは申込みを受け付けない。
- ※ 一旦納められた参加料は返金しない。

15. 選手変更

申込後に選手の変更がある場合は、**11月6日(水)午後5時**までに「選手変更届」を実行委員会までFAX、またはメールすること。それ以降の変更は認めない。ただし、背番号の変更は認めない。

16. 組み合わせ

令和元年10月5日(土)午後1時から、越前町生涯学習センターにおいて公開抽選を行う。

17. 宿泊

別紙「宿泊・昼食要項」による。

18. その他

- ①本大会は、教育活動外の大会である。大会期間中の選手・チーム関係者は、各都道府県各チームの負担で必要な傷害保険に加入し、必ず健康保険証を持参すること。
- ②大会中の負傷・病気等の事故が発生した場合は、大会本部において応急の処置は行うが、その後の治療においては、各チームの責任で行う。
- ③すべての選手、スタッフ(監督・コーチ)、手当者は、(公社)日本ホッケー協会の登録証を所持し、必ず写真を添付しておくこと。この登録証は各試合前のメンバーチェック時に確認する。
- ④各チーム・競技役員は、「2019年度競技運営規程付属書4の行動規範確認書」を「監督会議」受付時に必ず提出しなければならない。
- ⑤マウスピースの使用を義務化とし、フェイスマスクの使用を奨励する。
- ⑥人工芝用スパイク(ゴールキーパーも含む)以外の使用は認めない。
- ⑦中学生の大会において、ゴールキーパーはフル装備以外でのプレーは認めない。
- ⑧監督会議には必ず出席すること。欠席は認めない。